

# 牛乳は、いま。

牛乳はいま、たいへんな状況です。

ロシアのウクライナ侵攻や円安などによる輸入飼料の高騰。  
それに伴う飼料代の大幅な値上がりが酪農の現場を直撃し、  
経営環境はかつてないほど厳しく、やむなく廃業に追い込まれる酪農家もいます。  
こうした状況を受け、昨年から今年にかけて牛乳・乳製品の価格が値上がりしています。  
酪農家1人1人では乗り越えられない大きな壁があったのです。

牛乳は、いまこそ、飲んでほしい。

そんな中でも品質の高い美味しい牛乳を搾るために  
日々努力を続けるたくさんの酪農家がいます。  
大分県由布市、竹内牧場の皆さん。  
搾乳、牛の健康チェックを父の竹内正敏さん、母のマリ子さん。  
餌の設計と子牛の世話を長男の竹内秀馬さん、妻の千春さん。  
牧場内では次男の竹内良太さんが乳製品を作り、  
地域に必要な産業として家族で力を合わせて運営しています。

美味しい牛乳を搾る秘訣を聞いてみました。  
「いい牛乳を搾るには牛とのスキンシップが大事です」(正敏さん)  
「毎日牛の体を触ったり観察しているから病気知らずです」(マリ子さん)  
1日の餌やりを終えた秀馬さんに「消費者にメッセージを」とお願いをしたら  
「飲んだ瞬間『あれ！おいしい！』と思える。  
飲んだ後もう1杯カップに注ぎたくなる。そんな牛乳を目指しています」  
と、力強い言葉が返ってきました。  
大変な状況の中、酪農家たちの思いはそれぞれ。でも、願いは同じです。



## MILKEEP 牛乳を、まもう。

